

第4回議会基本条例特別委員会会議録

- 1 開会日時 平成26年12月15日（月）午前10時0分
- 2 閉会日時 平成26年12月15日（月）午前11時9分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員
1 番 佐々木雄司君 6 番 治徳 義明君 7 番 原田 素代君
8 番 金谷 文則君 10 番 松田 勲君 13 番 福木 京子君
15 番 岡崎 達義君 18 番 小田百合子君
- 5 欠席委員
な し
- 6 事務局職員出席者
議会事務局長 富山 義昭君 主 査 大饗 剛君
- 7 協議事項 1) 議会報告会について
2) その他
- 8 議事内容 別紙のとおり

午前10時0分 開会

○委員長（岡崎達義君） 皆さんおはようございます。

お忙しい中をお集まりいただきましてありがとうございます。

きょうは、佐々木委員がちょっとおくれるという連絡がありましたので、よろしくお願ひします。

まず、協議事項第1の議会報告会についてですが、まず開催日について協議いただきたいと思ひます。

それで、3月議会が終わってからということになると思うんですけども、4月も入学式なんかがありますので、それを避けると、もう1週間か2週間ぐらいですよ。2週間もないかな、1週間ぐらいしかないと思ひますので、そこらあたりをどういうふうにするか、日程を調整しながらやってほしいと思ひます。

○委員（金谷文則君） もう委員長決まって、ありましたらそれでお願ひします。

○委員長（岡崎達義君） 4月というても。

○委員（原田素代君） 3月中がいいんじゃない。

○委員（金谷文則君） 統一選がいつ。

○委員（松田 勲君） 4月のな、4月の何日だった。

○委員（原田素代君） でも、基本は影響がないからね。公示中にやっちゃいけないことではない。

○委員（金谷文則君） 17日ぐらいじゃないん、その投開票って。

○委員（福木京子君） わかりますかね。

○委員（金谷文則君） まだ決まってないか。

○委員（原田素代君） まだ、でも確定になってないから。

○委員（松田 勲君） いや、確定しとる。

○委員（原田素代君） してる。

○委員（松田 勲君） 統一選じゃから確定です。

○議会事務局長（富山義昭君） 4月の12日が県議。

○委員（松田 勲君） 4月の何日。

○議会事務局長（富山義昭君） 12日。

○委員（原田素代君） そしたら、公示が3月30日ぐらい。

○委員（松田 勲君） いや、4月の…。

○委員（原田素代君） え、12日っていうのは投票日でしょう。

○委員（金谷文則君） 2週間前が公示か。

○委員（福木京子君） 国政で12日じゃから、今回。

○委員（金谷文則君） ああ、そうか。10日間じゃ。

- 委員長（岡崎達義君） 10日間か。
- 委員（原田素代君） そしたら、4月2日、3日。その前にやったほうがいいんじゃないですか。3月の末。
- 委員長（岡崎達義君） 3月末。
- 委員（原田素代君） 末のほうが、学校行事がないんじゃない。もう春休み入っちゃうから。
- 委員長（岡崎達義君） だけど、議会があるでしょう。
- 委員（原田素代君） だから、20日まででしょう、議会は。
- 議長（小田百合子君） 20日までです。
- 委員長（岡崎達義君） あ、ほんなら最後の週にしますか。
- 委員（原田素代君） うん、20日から月末にかけてどこかというのは一つの案ですが。
- 委員長（岡崎達義君） 3月の。
- 委員（原田素代君） 土日だったよね。
- 委員長（岡崎達義君） そうですね、3月の。え、土日じゃないよ。
- 副委員長（治徳義明君） 平日でしょう。
- 委員長（岡崎達義君） 平日だったよ。
- 委員（原田素代君） ああ、そうか。夜にしたんだ。
- 委員長（岡崎達義君） うん、土日だったら集まりが悪いだろうということで、平日にしたんですが。23日から27日の間ですね。
- 委員（原田素代君） 23から27、絞られますね。でも、30、31もありじゃないですか。
- 委員長（岡崎達義君） 30から3日までの間もいけますよね。
- 委員（原田素代君） そうですね。
- 委員長（岡崎達義君） 2日を除けば。2日が告示だったら。
- 委員（金谷文則君） 前には、もし会場の問題もあるけど、会場は関係ないのか。投票の場合は、前の日にいろんな準備やなんやかんやあるでしょう。
- 委員長（岡崎達義君） 関係ないでしょう。
- 委員（金谷文則君） 告示は関係ないわな。
- 委員長（岡崎達義君） どうしますかね。
- 委員（原田素代君） 要するに、2日間あればいいんでしょう。
- 委員長（岡崎達義君） 2日間あればいいんですよ。
- 委員（原田素代君） ちょっと市のほうのスケジュールがわかる範囲で調べてもらって。
- 委員（松田 勲君） 3月29日が10周年記念です。
- 委員長（岡崎達義君） ああ、そうか、29日がね。
- 委員（福木京子君） ああ、そうですね。

- 委員長（岡崎達義君） これは、日曜日だから。
- 委員（金谷文則君） もうその前にしてしまやあええが。
- 委員（松田 勲君） その前にしようや。
- 委員（原田素代君） 気分的には早いほうが、選挙から離れたほうが。
- 委員（金谷文則君） ほんなら、前が火、木にやったん。
- 委員（原田素代君） 火、木です。
- 委員長（岡崎達義君） 火、木。
- 委員（金谷文則君） ほな、24、26じゃ。
- 委員（原田素代君） 24、26。火、木。
- 委員長（岡崎達義君） 一応3月24、26に決めましょう。
- 委員（原田素代君） はい。
- 委員（福木京子君） 火、木。
- 委員（原田素代君） うん、火、木。
- 委員長（岡崎達義君） 日程はこれで。
- それから、この日、これ順送りになりますので、火曜日がこれ。
- 何班からというのがありましたね。
- 委員（福木京子君） 3班が1回しただけだと。
- 委員（原田素代君） うん、だから、今度3、1になって、2班が1回で済むってことになる。
- 委員（松田 勲君） よく覚えてるな。
- 委員（原田素代君） だって、してないから。してないのは覚えてる。
- 副委員長（治徳義明君） 1が1回じゃろう。
- 委員（原田素代君） 違う、違う、3が1回。
- 副委員長（治徳義明君） いやいや、今回。
- 委員（原田素代君） ああ、そうなん。1、2、3でいったら、3の次1に戻るわけで。
- 副委員長（治徳義明君） 3班が1回だったかな。
- 委員（原田素代君） うん、だから、1、2から2回ずつやって。だから、今度3、1が2回になる。
- 委員（松田 勲君） 前と一緒にええが。
- 委員（金谷文則君） もうええが。あれこれ言ようても、冗談で言ようる話じゃろうから。
- 委員（原田素代君） 今度、3、1、2、基本的にはそうなる。
- 副委員長（治徳義明君） 冗談じゃねんじゃけど。
- 委員長（岡崎達義君） それだったら、3月24日が。
- 委員（金谷文則君） 3班と1班。

- 委員（福木京子君） 3班と1班ね。
- 委員長（岡崎達義君） 3班と1班ね。
- 委員（福木京子君） それから、26日は、2班と3班。
- 委員長（岡崎達義君） 3班と1班がダブる。
- 委員（金谷文則君） それから、26が3班と、2班でしょう。2班と3班でしょう。
- 委員（原田素代君） うん。
- 委員長（岡崎達義君） それでいい。
- 委員（福木京子君） それで、全部一通りしたと。
- 副委員長（治徳義明君） 1班は1回じゃな。
- 委員（原田素代君） うん、今回は。
- 委員（松田 勲君） 2班も1回よ。
- 議長（小田百合子君） え、1回ということはないでしょう。
- 委員（原田素代君） ちょっと待って。
- 委員長（岡崎達義君） 会場が5つあるんだから。
- 委員（福木京子君） そしたら、どっちが3回するん。
- 委員（原田素代君） え、意味がわからない。
- 副委員長（治徳義明君） 1、2、3じゃろう。
- 委員（原田素代君） そうそう、そうそう。26が1、2、3。
- 副委員長（治徳義明君） 1、2、3と。
- 委員（原田素代君） それは、逆でもいいんだけど。
- だから、2回だけの日が1、3、3回の日が1、2、3でやる。
- 副委員長（治徳義明君） 24が1、2、3で、26が2、3でしょう。
- 委員（原田素代君） うん、どっちでもいいけど。
- 委員（福木京子君） そういうことですか。
- 委員（原田素代君） そっちにします。
- 副委員長（治徳義明君） うん、これでええが。
- 委員（原田素代君） じゃあ、先に1、2、3ですよ。
- 委員長（岡崎達義君） だから、これはずらせばいいんでしょう、ここへ書いてるやつを。
- 委員（原田素代君） そう。
- 委員長（岡崎達義君） だから、1、2、3、1、2となったものを、2、1、2、3、1にすれば。
- 委員（原田素代君） またわかんない言い方するな。
- だから、24日が1、2、3で、26日が…。
- 委員長（岡崎達義君） こういう形で。例えば、私は表を見ながら言ってるんよ。

- 委員（原田素代君） はい。
- 委員長（岡崎達義君） 今、4月15日の中央公民館からずっとって、1、2、3、1、2となつとるでしょう、何か。
- 委員（原田素代君） うん。
- 委員長（岡崎達義君） ねえ。
- 委員（原田素代君） うん。
- 委員長（岡崎達義君） それを、1つずつずらして。
- 委員（原田素代君） そうです。
- 委員長（岡崎達義君） 今度は、日にちが違うけど、いきいき交流センターを1にして、健康管理センターを2にして、くまやまふれあいセンターを3にして、それから赤磐吉井支所を1にして、中央公民館を2にすればいいっていう意味。
- 委員（松田 勲君） 濟いません、いきいき交流センター、前回の火曜日に、毎週あの連合の会合と重なるというて、できたら、今回……。
- 委員（原田素代君） 木曜のほう。
- 委員（福木京子君） 木曜にするん。
- 委員（松田 勲君） 外してもらったほうがありがたい。
- 委員（原田素代君） だから、岡崎さん、ちょっとこの会場のところまで入れるとまた調整が要るから、とりあえず下の、5番目の1、2、3班のところ、24日が1、2、3班全てが1回。それで、26日は1、3だけで、2班は1回お休みっていう。
- 委員長（岡崎達義君） はい、はい、はい、26日。
- 副委員長（治徳義明君） 2班が1回休みになるん。
- 委員（原田素代君） そうです。
- だから、1、2でやったから、今度は3、1になって、その次が2、3。
- 委員長（岡崎達義君） そうか、そうか、順番にくるって回るから。
- 委員（原田素代君） 1、2、3の順番で上が繰り上がるから、2班が今回お休みで。
- 委員長（岡崎達義君） それで、今度は場所と組み合わせさんと。
- 委員（原田素代君） そうですね。だから、それでいいとなればですけど、それでよろしければ。
- 副委員長（治徳義明君） ほんなら、これ1班は2回になるわけ。
- 委員（原田素代君） そう、1回しかないっていうのは、1つの班しかないから。
- 委員（松田 勲君） 逆に言うたら、思うんじゃけど、例えば治徳さんと岡崎さんがじゃんけんして2回するとか、もう次、だって改選するんじゃけえ。
- 副委員長（治徳義明君） そうそう。
- 委員（松田 勲君） 委員会変わるかもわからない。

○委員長（岡崎達義君） そりゃあいいが、別に。いいが、治徳さん。

○委員（原田素代君） やるんだから、同じですよ。

○委員長（岡崎達義君） 譲り合いの心で譲ります。

○委員（原田素代君） 1度恥をかくか、2度恥をかくかというだけ。

○委員長（岡崎達義君） それで、場所は。

○委員（福木京子君） ちょっと正確に言うてください。そしたら、24日の火曜日は1、2、3ですね。確認してください。

○委員長（岡崎達義君） ちょっと休憩にします。

午前10時10分 休憩

午前10時38分 再開

○委員長（岡崎達義君） それでは、委員会を再開いたします。

先ほどから議論いただきまして、開催日等決まりましたことを報告させていただきます。

開催日、場所及び担当班、平成27年3月24日、赤磐市中央公民館、これは2班、それから同日の赤磐市吉井支所、3班、それから同日の赤磐市赤坂健康管理センター、1班。それから、27年3月26日木曜日、赤磐市くまやまふれあいセンターが2班、それから赤磐市桜が丘いきいき交流センターが3班ということになりました。

それから、時間ですが、集合時間は一応5時半、受け付け6時半ということで、場所によって簡単に机とか椅子の移動ができるとがありますので、それは班で検討して、5時半を6時にしてもいいということで、各班の意思に任せるとすることにいたします。

それから、周知方法ですが、(1)の平成27年2月発行の議会だよりに、今回の議会だより——12月議会の議会だよりになりますね——に1回と、それから1月末、2月末の市の広報に掲載する。それから(2)の議会のホームページ。それから(3)の区町内会への配布物。それから、意見として社協などの補助金を受けている団体なんかにも呼びかけて、そこから出てる配布物にも掲載してもらおう、これは検討です。

それから、(5)の各班の構成ですが、班構成は変わらない。それから、司会を前回は班長がしましたが、各班の中で協議して、変えてもいいということで検討してください。

(6)番は、各班の役割については、班で協議していただくということで、それから、(7)の報告会の次第は、質疑応答を45分ということで、意見及び提言はなしと、休憩もとらないということにいたします。とりあえず、1時間30分でおさめると。行政に対する質疑は、一応原則受けられないということですね。

それから、意見としてどうしても言いたいことがあれば、事前に何かに書いて意見を出してもらうようにするという方法もあるということです。

それから、運営方法についてはこのまま、議会の発言についてもこのまま。(10)番の事務局の対応についても、このまま。

それから、意見として今回の報告に対する質疑応答がまず第一。それから、意見、提言は時間があれば受けて持ち帰って検討するという形にするということですね。

ほかに何か漏れているところがあったら。

○委員（原田素代君） はい。

○委員長（岡崎達義君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 今の事前の意見の提出は、もうちょっと詰めておかないと。要するに、そういうふうに案内に入れるのか、それからどういうぐらいのものを求めるのか、ちょっと。前回してないですよ。

○委員長（岡崎達義君） どんなですか。

はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） いや、僕も同意見で、何らかの準備というか、考え方をしとかないといけないと思うんですが。ただ、明確にこうしましょうというようなものをつくってしまうと、どうしてそこだけっていう話になってくる可能性があるんで、それは現場の司会者の臨機応変、さばきとして、いい形で時間内に終わらすための方法、手段、工夫として、会場運営の、ぐらいで僕はいいんじゃないかと思ったりします。

○委員長（岡崎達義君） 意見の聴取ってというのは、どうしても意見がある方ってというのは、その会場に入る前に何か紙に書いて、結構時間あるわけですから、途中で回収してもいいですし、そういう形でもいいんですよ。

○委員（原田素代君） 当日。

○委員長（岡崎達義君） 当日。前にいろいろやってくれて言われたら、また複雑なことを尋ねられても困るし。

○委員（原田素代君） 当日っていうのも。

○議会事務局長（富山義昭君） 委員長。

○委員長（岡崎達義君） どうぞ、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） 意見のことなんですが、例えば報告会の中で、いわゆる陳情ということを紹介していただいてもいいのかなと思うんです。何かある場合は、市民として紙に書いて陳情という形で事務局のほうへ届けていただければ、それは全ての議員さんに回すことができるわけですので、そういう形ですれば手間が、手間というか、例えば事前にお知らせするとかということがなくても、報告会でこういうものを書いて持ってきてくださいというようなことを言わなくても、例えば時間がもうなくなってくる、まだ言いたい人がいる、そういった場合に、例えば陳情という形でいつでも受け付けていますということもしていただいてもいいと思いますので、なるべく必要以上に皆さんの手がかからないような方法でしていただいてもいいのかなと思いますので、それも含んで御検討いただいたらと思います。よろしくお願ひします。

○委員長（岡崎達義君） はい、わかりました。ありがとうございます。

○委員（原田素代君） あの。

○委員長（岡崎達義君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 陳情を紹介する際は、やっぱり絶対請願もセットで紹介しとかないと、手落ちになると思うんです。だから、特段意見を反映させるための陳情というよりも、市民の皆様の権利にはこういうものがありますという紹介は、ぜひそこはセットでお願いしたいと思う、全然扱いが違うということを理解してもらうほうがいいと思います。

○委員長（岡崎達義君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） であれば、市役所のホームページに市民の声を寄せる、この間あったじゃないですか、何か故障しているような箇所が、何か道路が悪いとか、そういったようなものがあれば、そこに書いてもらえば市役所のほうでわかるようになっていくんですと。何かアプリかなんかのその話が議会の中であったときに、部長が返答しましたが、ああいうものの紹介であるとか、あと受付窓口、インターネット使えない人のために、市役所としてはそういう声を寄せる受付窓口があるわけですから、そういったところを紹介するような紙を、請願、陳情、それで市役所の窓口、それをちょっと書いて資料として渡してあげて、そういったものに関してはこうやってちゃんと窓口を用意してますから、そっちなほうでお願いしますねって。

○委員（原田素代君） 一括してね。

○委員（松田 勲君） 紹介したものを、そういうのをあげてもええかも。受け付けでね。

○委員（原田素代君） 一括したものが。

○委員（佐々木雄司君） そうそう、そうそう。相談窓口の案内。

○委員（松田 勲君） さっき言われた請願とか陳情とか、こういう制度があるんですよって、知らない方もおられるから、もし御意見とか、こういう要望があったら、こういうやり方もあるんですよというのを、何かそういったのをまとめて1枚にして、当事者に渡して。

○委員長（岡崎達義君） 当日ね。

○委員（原田素代君） 別途つくっとくということですね。

○委員（松田 勲君） こういう方法がありますよと。

○委員長（岡崎達義君） ほな、そういう形でしましようか、そのほうがすっきりしてるかもしれない。

○委員（松田 勲君） だから、長い話を話しさしようたら、こういうのがあるんで、ぜひ利用してくださいと。逃げれる。

○議長（小田百合子君） 発言時間を制限するっていうことはだめかな。1人が10分もしゃべったらね。

○委員長（岡崎達義君） それはもう司会者が、大体3分内でとかというのをやっぱり言うべ

きだと思えます。

○議長（小田百合子君） 言ったほうがいいと思う。

○委員長（岡崎達義君） 多くの人に意見を言っていただく。

○議長（小田百合子君） 発言してもらうためには、3分ほどでって。

○委員（金谷文則君） まず最初は、1人3分以内でお願いします、時間がありましたらまた次についていうぐらいな形じゃろ。

○委員（松田 勲君） いろんな方の御意見を。同じ人ばかりじゃあなっている。

○委員長（岡崎達義君） いろいろ出てきましたけれども、それぐらいでよろしいでしょうか。一応まとめて、また皆さんのところへお配りしたいと思います。

はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 周知方法で、またちょっと1個思いついたんですけども、公民館、図書館、これどっちにしろつくりますよね。これをもう一個大きくして、A3ぐらいの大きさにして張ってもらいましょうや、目につくところ、公民館、図書館、会場も含めて事前に。もうでき上がり次第大きく伸ばして、張ってもらいましょうよ。

○委員（原田素代君） 今回、松田さん、いいんですか。

○委員（松田 勲君） 今度かわろうや。

○委員（原田素代君） いやいや、プロとしての、かわれる人いないんですよ。

○委員（松田 勲君） いや、もうええが。これって名前変えるだけでええが、もう。

○委員（原田素代君） 第1回を第2回に。

○委員長（岡崎達義君） それができればもう、それかなり費用かかりますか。こういうのを拡大して、大丈夫ですか。そういうふうにして、各会場に張るように。

○委員（松田 勲君） これ、会場を早う押さえておかにゃいけないな。

○委員長（岡崎達義君） そうですね。

○委員（原田素代君） まずね。

○委員（松田 勲君） 会場、公民館、そこは確認を先にしといて、ええですか。

○委員（原田素代君） 載せる前に。

○委員（松田 勲君） いきいき交流はいっぱいじゃない。

○委員（原田素代君） 第5ですよ、いきいき交流は、自由になるのが。

○委員長（岡崎達義君） はい、どうぞ、局長。

○議会事務局長（富山義昭君） すぐ確認をしてまいりますので。

なお、いきいき交流のほうはもう押さえました。

○委員（原田素代君） ありがとうございます。

○議会事務局長（富山義昭君） 先ほどのお話があったものですから、押さえてます。あとのところはちょっと確認しますので。

○委員長（岡崎達義君） わかりました。

それでは、そういうことで、佐々木委員のほうからも意見がありましたので、これを拡大して、各会場に張ると。

○委員（原田素代君） いや、会場だけでなく。

○委員（佐々木雄司君） いやいや、会場だけじゃなくて図書館とか、いろんなところ。

○委員長（岡崎達義君） 図書館とか、公共施設ですね。

○委員（佐々木雄司君） そうですね。

○委員長（岡崎達義君） はい、わかりました。

○委員（佐々木雄司君） 社協さんとか、そういうふうなところへ張っていただいてお願いを積極的にして。

○委員長（岡崎達義君） それでは次に、このチラシですけど、もうチラシ、このままでよろしいですね。名前、時間変えるだけで。

○委員（原田素代君） いや、結構細かく変えないといけないんですけど、このリードも第2回目を意味するような中身だし。

ねえ、そのぐらひは変えないと。

○委員長（岡崎達義君） またつくってたら、費用もかかるし。

○委員（松田 勲君） 元のデータをちょっといらうように、ちょっと直しますから。多少変えて。

○委員（原田素代君） いや、実費は払ってらっしゃるんでしょう、もちろん。

○委員長（岡崎達義君） いや、払ってない。

○委員（松田 勲君） これは昼飯でちょっとやってもらった。

○委員（原田素代君） やっぱり実費は払ったほうがいいよ。

○委員長（岡崎達義君） いや、だから、なるべく安上がりにするために。

○委員（原田素代君） いや、だけど。だから、安上がりだけど、公には出さないけど、実費としては。

○委員（金谷文則君） 利益供与になるぞ。

○委員（松田 勲君） 議会費で5,000円でも何か出してくれりゃあ。

○委員（金谷文則君） そりゃそうじゃ、それにしたほうがええで。

○委員（原田素代君） 無料はやっぱりおかしい。

○委員（佐々木雄司君） むしろ無料はね。やっぱりお金で片がつく……。

○委員長（岡崎達義君） どう、議会費のほうでいくらか出せます。

○議会事務局主査（大饗 剛君） ちょっと難しいです。

○委員（原田素代君） いや、ちょっと待って。もったきちんとした枠で払ったほうがいいよ、そんな。

- 委員長（岡崎達義君） 今度予算編成のときに入れてもらわんと。
- 委員（福木京子君） 3月議会の予算では出んからな、やっぱり。
- 委員（原田素代君） でも、わかってることなんだから、入れたっていいんじゃないの。
- 委員（佐々木雄司君） 議長の交際費だめですか。
- 委員（金谷文則君） 交際費とかいう問題じゃない…。
- 委員（原田素代君） やることがおかしいでしょうか。
- 議長（小田百合子君） 自由に使うわけにはいかんわな。
- 委員（金谷文則君） 補正でもええが、組んでもらやあええ。5,000円の補正。
- 委員（松田 勲君） まともにもろうたらな、何かプレッシャーになるん。
- 委員（原田素代君） いや、だから。松田さんにじゃなくて、会社ですよ、あくまで。
- 委員（金谷文則君） そりゃそうよ。
- 委員（松田 勲君） 会社というか。
- 委員（原田素代君） だから、会社との契約上の。
- 委員長（岡崎達義君） だから、そうやると、今度はきちっとしたものをつくらんといけんというプレッシャーになるっていう意味。
- 委員（原田素代君） 十分きちっとしてます。
- 副委員長（治徳義明君） それでも、やっぱり松田さん、相場があるわけでしょう、現実的には。
- 委員（松田 勲君） まあ、でも。
- 委員（原田素代君） ああ、そりゃあそう、あるある、あるある。
- 委員（松田 勲君） 前回正直かかったんよ、地図とか。
- 副委員長（治徳義明君） お礼とかというんだったらええけど、お礼ぐらいでも…。
- 委員（原田素代君） 薄謝だとかえってまずいような気がする。
- 委員（松田 勲君） いや、だから、あくまでも前回は、一応うちの社員じゃけど、バイトという形でちょっと飯おごるからというてやってもろうたんです。
- 委員（金谷文則君） 聞かなんだことにしよう。
- 委員（松田 勲君） 会社でやると、やっぱり…。
- 委員長（岡崎達義君） そのあたりのことをちょっと検討してみて。
- 副委員長（治徳義明君） いや、これ、誰がつくったん。
- 委員（松田 勲君） だから、うちのデザイン。
- 副委員長（治徳義明君） デザインがつくったん、松田さんがつくったわけじゃない。
- 委員（松田 勲君） 僕はよう書かん。僕は言うだけじゃ。いや、原案はつくったんよ、こういうようにして、こういうようにしてというのはつくったん。それをきちっとしてもらうんはデザイナーじゃないとおえん。

- 議長（小田百合子君） データはあるんでしょう。
- 委員（松田 勲君） ある。
- 委員（原田素代君） 今回は。
- 議長（小田百合子君） 文章表現だけちょっと変えたら、それならできるんじゃない。
- 委員（原田素代君） でも、印刷するのに。
- 委員（松田 勲君） でも、イラストレーターというソフトでやってるんです、エクセル、ワードとかじゃなくて。こういう感じでね。
- 委員（原田素代君） 普通じゃできない。
- 委員（松田 勲君） そんなにもう、日にちを変えるとかぐらいだったら、そう。
- 議長（小田百合子君） この部分だけで、この報告会開催の下だけで。
- 委員（松田 勲君） 今回は。
- 議長（小田百合子君） それで、上が第2回。
- 委員（松田 勲君） 今回はそねんかからんから大丈夫。変えるんだったらちょっと。
- 議長（小田百合子君） いや、もう絵柄は変えてええやん、同じ場所やのに。
- 委員（原田素代君） いやいや、そういう問題じゃなくて、要するに今後もそういう、何かあなあでやるのがどうかなってという話をしてるわけ。どこかできちっと、予算も伴う議会報告会やってますよってしたほうがいいよねって。だから、今回は無理が言えればそれでいいんだけど。ただ、いつまでもそうはいかんだらうなっていうふうに。
- 副委員長（治徳義明君） いや、だったら結局…。
- 委員（佐々木雄司君） 検討するということで。
- 副委員長（治徳義明君） 議会報告会に関する、それだけじゃないじゃないですか、お金かかるのは。
- 委員（松田 勲君） 議会報告会いうんか、この委員会の予算がつきやあええんじゃ。
- 委員（原田素代君） そうそうそう、そうすればいいだけなんです。
- 副委員長（治徳義明君） いやいや、ほかにもお金かかるとるわけでしょう。
- 委員（原田素代君） でも、印刷は全部。
- 副委員長（治徳義明君） いやいや、会場。
- 委員長（岡崎達義君） それはかかってない。
- 委員（原田素代君） 市が使う分はただ。
- 副委員長（治徳義明君） 配布資料も、関係ないん。
- 委員（原田素代君） 印刷は全部、外注してないから。
- 委員長（岡崎達義君） そういうことで、後々また検討しましょう。
- 委員（原田素代君） はい。
- 委員長（岡崎達義君） 課題として残しておきましょう。

- 委員（原田素代君） 予算に上げるっていうことで。
- 委員長（岡崎達義君） それで、一応協議事項、これで全部終わりましたが、ほかに何か漏れがあったら、皆さんのほうから。
- 委員（松田 勲君） 委員長、できればちょっと文章だけ変えたがほうがええと思って。ここをちょっと。前は適当にうちのほうでつくったけど、ちょっとできれば委員長。
- 委員（原田素代君） 2度目っていうことでね。
- 委員（金谷文則君） 原稿もらやあええが。
- 委員（松田 勲君） 原稿をいただければ。
- 委員（金谷文則君） 一任。
- 委員長（岡崎達義君） 誰に。
- 委員（松田 勲君） いやいや、委員長。
- 委員（原田素代君） 委員長。
- 委員（金谷文則君） 委員長、副委員長で。
- 委員（松田 勲君） それをここに入れますから。
- 委員（原田素代君） 字数はこのぐらいで。
- 副委員長（治徳義明君） 岡崎さん、得意中の得意じゃないですか。
- 委員（松田 勲君） よろしく願います。
- 副委員長（治徳義明君） もう浮かんだんでしょう。
- 委員長（岡崎達義君） 浮かばん。
- 委員（原田素代君） 濟いません、今後のスケジュールをちょっと確認したほうがいいと思うので、12月中に班会をやるとか、1月、2月の。
- 委員（松田 勲君） 各委員会で原稿を作ったり。
- 委員（原田素代君） だから、そのスケジュールだけちょっと伝えたほうが、皆さんの動きのめどがつくかなと思って。
- 委員長（岡崎達義君） 1月にしましょう。12月は忙しいから。
- 委員（原田素代君） だから、1月までに原稿締め切りとか、そういうことですよね。
- 委員長（岡崎達義君） 原稿はだから3月の決算が済んでからになるから忙しい。
- 委員（金谷文則君） 1月になって、早々に一遍この会議をして、そこでどうするか、そういうこと、今言われたことを頭に入れといて決めりゃあええが。
- 委員（原田素代君） だから、3月議会は取ってつけていいわけで、前段の分の原稿は大体柱ぐらいはつくっておかないと。
- 委員（金谷文則君） 委員会を開催して、委員会の中で調整してもらって。
- 委員（原田素代君） そうそう、委員会をそのために開いてもらう。
- 委員（金谷文則君） それで。

○委員長（岡崎達義君） いや、だから、委員会をそのために開かんと、委員会の中で、後でやればいい。

○委員（原田素代君） そういうこと。

○委員（金谷文則君） それで、この委員会を。

○委員（原田素代君） だから、1月に各委員会があるんですよね、もう。

○委員長（岡崎達義君） それが済んでから。

○委員（原田素代君） 大体決まってるから。

○委員長（岡崎達義君） ありがとうございます。

今報告がありまして、会場は全部押さえたそうです。

○委員（原田素代君） じゃあ。

○委員長（岡崎達義君） とりあえず委員会が済んでから、もう一回、この基本条例を開いて、そこで班会をいつ開くかということも決めていただければ。

○委員（原田素代君） だから、とにかく1月の委員会でこのことを議論してほしいということとは各委員会のほうの委員長さんに。

○委員（金谷文則君） 産建が1月21日の予定です。

○委員長（岡崎達義君） 1月21日。

○委員（金谷文則君） まだ、正式にはあれしてない。

○委員（松田 勲君） 総務委員会は、1月20日です。

○委員（原田素代君） うちは、28。

○委員（福木京子君） 28かな。

○委員（松田 勲君） 総務は20日、1月20日。

○委員（原田素代君） 20日だって、総務。

○議長（小田百合子君） 28日って何曜日。

○委員（福木京子君） 1月28日、何曜日になるん、手帳が新しいのが。

○委員（原田素代君） 水曜日。

○議長（小田百合子君） そしたら、木、金とかあるね。

○委員長（岡崎達義君） うん、29日か30日か。

○議長（小田百合子君） そうしたらどう。

○委員長（岡崎達義君） そうね。

○委員（原田素代君） もうすぐ。

○議長（小田百合子君） だから、3つの委員会である程度話して役割を決めて。

○委員（原田素代君） 30日は広報があります。29日になっちゃうよ、そしたら。

○議会事務局長（富山義昭君） 議運があります。

○委員（原田素代君） 29が議運。

- 議会事務局長（富山義昭君） 1月ですよ。
- 委員（原田素代君） はい。そうなんですか、知りませんでした、私は。
- 議長（小田百合子君） まだ予定入っていないから。
- 議会事務局長（富山義昭君） 2日前ということで、最終月末の。
- 委員長（岡崎達義君） 30日の広報は、早いよね。
- 委員（原田素代君） 何回目、3回目だから早い。
- 委員長（岡崎達義君） 早いね。
- 委員（原田素代君） はい。
- 委員長（岡崎達義君） 昼からしてもいいしね。
- 委員（原田素代君） そうですね。
- 委員長（岡崎達義君） 皆さん、30日の、ちょっとちょっと、ちょっとちょっと。
- 委員（原田素代君） 13時。
- 委員長（岡崎達義君） 30日のお昼1時から、どんなですか。
- 委員（松田 勲君） 30日、1月の。
- 委員長（岡崎達義君） この委員会。
- 委員（原田素代君） 3委員会が全部済んだ後を受けた。
- 委員長（岡崎達義君） 1月30日、昼から、1時、13時。
- 委員（松田 勲君） 13時から。
- 委員長（岡崎達義君） よろしいですか。
- 〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
- 委員（佐々木雄司君） 1時から。
- 委員（原田素代君） はい。
- 委員長（岡崎達義君） いや、1時から大変だったら、13時30分にしてもいいし。
- いい。広報も早う済むよね。
- 委員（原田素代君） 30日は早いはず。
- 委員（松田 勲君） ああ、広報があるわけじゃな、
- 委員（原田素代君） 午前中に。
- 委員（松田 勲君） 大丈夫なんですか。
- 委員（原田素代君） 3回目だから。
- 議長（小田百合子君） 総務委員長のほうには、あらかじめ声かけといて。ここにあと2人はいるから。
- 委員（松田 勲君） 委員会済んだ後に打ち合わせさせてくれって。
- 委員長（岡崎達義君） それでよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） その他に移ってよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） では、その他に移らせていただきます。

委員の皆さんから何か御意見ありましたら。

はい、原田委員。

○委員（原田素代君） この間の一般質問ですとか、各委員会でのやりとりの中で、何人かの方からも出てたように、執行部のほうの、例えば大きな、この議会基本条例にもありますけれども、市長が提案する重要な施策については、議会審議における論点情報を形成し、その政策力を高めることに資するために、市長に対して次に掲げる事項について明らかにするよう求めるっていう第8条がありまして、このことがどうも、実際に進んでないんですね。

基本条例そのものは、この中にもありますように最高法規ですから、議会の中で。もうちょっとすり合わせとか、こちらのほうから具体的に提言して、市のほうがそれにきちっと答えてもらうような、何というか、システムというか、基本条例におけるやりとりが正常に行われるようなことが、どうもこの丸1年以上放置されてきてるとというのが、非常に危機感があります。

具体的には、この間の全協でもあったように、新年度に対する、例えばアクションプランという大きな事業もあり、総合計画をつくるという事業もあり、予算のことについても、やはり事前審議というところで何か押し戻されてきたわけですけども、やはり基本条例の精神からいえば、きちんと議会との良質な討議によって政策水準も高めようといううたてが保障されてきてない、そのストレスがすごくあります。

そのことを初めとして、ほかにも幾つかこの基本条例の精神からいくと、例えば一般選挙を経た任期開始後に速やかにこの条例の検証を行い、認識の共有化をすとか、細かいところもきちとうたってるので、もう一度この基本条例に沿って、議会のほうがしっかりと執行部に対して求めていくようなアクションをしないと、何かこれが形骸化してきてるような危機感を感じてるんです。そういう幾つかのことについて議論する場が、この基本条例の委員会で、報告会とは別にやっぱりきちっと持っていただいて、何が必要で、何が後でいいかっていうのをすみ分けをして議論を進めるっていうことを求めたいと思います。

○委員（佐々木雄司君） はい、委員長。

○委員長（岡崎達義君） はい、佐々木委員。

○委員（佐々木雄司君） 僕も同意見です。ただ、それを実現していくためには、議会基本条例特別委員会というものがどういった役割を果たしていくのか、あくまで基本条例というようなものの文言であるとか、こういったものを検討するだけの機関なのか。それとも、そうではなくて、議会基本条例というものが、議会の中でどういったぐあいに反映されるのかというようなどころの構造的なものにまで影響を及ぼすような機関でこれからあるのか、そこら辺のと

ころをどうしていくのかという方向性ですよね。議会基本条例特別委員会とは何ぞっていうところの部分が、議論が必要になるように思うんです。だから、そこら辺のところができるのか、できないのかというようなところも含めて、僕は1回検討してみたいなと思います。

○委員長（岡崎達義君） はい、わかりました。

ほかにどなたか御意見は。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） 今原田委員と佐々木委員から御意見がありましたけれども、1回そのための基本条例特別委員会を開きまして、ただ次の改選というのもありますから、このメンバー、改選というのもありますから、時期がいつになるかわかりませんが、なるべく早い時期に何らかの形でそういう意見をまとめて、それをまとめたものを執行部に届けるという形に持っていけたらなと思います。

それはどうですか、そういう。

○委員（佐々木雄司君） 執行部に届ける。

○委員長（岡崎達義君） 基本条例というのは、議会だけじゃなくって、やはり執行部のほうにも理解していただいた上で、我々が検討していきたいと思います。

議長、何か。

○議長（小田百合子君） これまでも執行部のほうによく読んでもらうようにっていうことを申し入れたり、実際に渡して説明したりとかしてますよね。だから、そういったことをやっぱりこれからもやっていって、そして議会が申し入れることを意識してもらわなきゃいけないという、それはやっぱり議長一人じゃなくて、こういった基本条例に基づいた委員会のほうからも言えるようにして道をつけておくっていうことが大事だと思うんです。

ですから、執行部のほうにもまた折に触れ言いますけども、折に触れ言ってもすぐ忘れられるの。これが困りますんでね、やっぱり委員会でちゃんと話し合った結果、今後も何回も言っていくっていうやり方でやっていってもらいたいと思います。

○委員長（岡崎達義君） 一般質問や質疑の中で、原田委員なんかはしょっちゅう議会基本条例の話を出しますので、皆さんも何でしたらそういう形で議会基本条例ではこういうふうになってるが、執行部はどうなんだという形で、いろいろ認識を改めてもらうという意味でも出していただければと思います。ぜひしっかり読み込んだ上で、質疑あるいは一般質問をしていただきたいと思います。

○委員（佐々木雄司君） はい。

○委員長（岡崎達義君） どうぞ。

○委員（佐々木雄司君） 濟いませぬ、議長、お尋ねなんですけど、執行部に議会基本条例のお話を、御説明をたび重ねてしていただく、その中でお忘れになられると、執行部のほうが、市役所のほうがということなんですけど、忘れてるのか、それともそもそも聞く気がないのかっ

ていうと、今委員長のほうもおっしゃいましたけど、行政のほうにも関係する内容であるんだけど、彼らの意識の中にもしかしたら、我々は行政権なんだと、執行なんだと。議会のそれは議場に行けばその話は聞くけども、議場のルールだから、それは聞くけども、我々は行政の職員だから、議会基本条例は議会の中の皆さん方でおやりになられてることで、我々は余り関係ないですよって、その程度の意識じゃないのかなと僕は思ってしまうんですが、そこら辺、議長、肌感としてはどうでしょう。

○議長（小田百合子君） 私の感じとしてであれば、やはり忙しさに取り紛れて、こちらが求めてることをじっくり考える暇がなくて、ああ、そうだった、そうだったって後で思うような、そんな感じですね。だから、それじゃあ困るっていうことを、やっぱり本当ほかの議員の方は皆さんで言っていっていただいたほうがいいと思います。

○委員長（岡崎達義君） はい、原田委員。

○委員（原田素代君） 佐々木さんおっしゃるとおりなんだけど、例えば前回の全員協議会のときに、正副議長も執行部に申し入れますよって言ってくださったわけじゃないですか、今後のことについて。だけど、その後の議運だったか、何かどっかのときに、また言うんですよ。いや、そのことは出しませんって、来年度についてのそういう問題については。だから、そのときに事前審査という言葉は執行部から出さなかったけれど、また同じ、戻るわけですよ。

それで、これはやっぱりシステム上の問題だと思うんですよ。単に何度も何度も言って聞かせて育てましようとか、理解させましようじゃなくて、やっぱりお互いがきちっとシステムとしてこういうものがありますからこうなさいと、私たちもそれに応えますよっていう、それこそがないと、基本条例が本当形骸化されてしまうというのを非常に感じてるんですね。だから、そこまで踏み込んで、やっぱり考えていかないと、そうそう待たられません。でも、本当に議論ができてないっていうのは、非常に感じてます。

○委員長（岡崎達義君） そもそも論でいくと、そもそも議会基本条例というのは、議会のための基本条例ですが、議会だけで成立するわけじゃありませんので、執行部と丁々発止とやる中で議会基本条例も生きてくるわけですから、そこらあたりもしっかり執行部のほうにも認識していただいて、まして先ほども8条の話を出されましたけど、執行部ときちっと協議ができるような場を議会のほうでもつくっていかないとイケませんので、皆さんぜひそういう面で努力していただきたいと思います。

議員のほうでも、例えば申し合わせ事項とか、それから委員会規則とか、そういうものをきっちり読み上げた上で、それに沿った質問などをしていただきたいなと思います。

他に何か御意見は。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（岡崎達義君） それでは、第4回議会基本条例特別委員会をこれで閉会させていた

だきます。どうもありがとうございました。

午前11時9分 閉会